

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 02 月 13 日作成)

小委員会名	循環型システムにおける水と緑 小委員会		主 査 名：田澤 龍三 就任年月：2004 年 04 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (企画刊行運営委員会)		委員長名：加藤信介 主 査 名：吉野 博
設 置 期 間	2004 年 04 月 ~ 2006 年 03 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水環境小委員会『循環型システムにおける水と緑WG』では、建築を主体とする水景施設、ビオトープの計画・設計、維持管理、水資源の有効利用、水環境の保全を検討し、活動成果を 2 回の水環境シンポジウムで公表してきた。</li> <li>・ これらの成果を刊行し、広く建築設計者等の関係者に展開する。</li> <li>・ 分担執筆による原稿作成活動をし、出版する計画で進めている。</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：なし		
	・ 委員会、シンポジウム等で活動した 10 名で活動している。		
設置 WG (WG 名：目的)			
2005 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回(年度内計画を含む) 原稿未完成者、主査・副主査等
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 水と緑の建築環境計画(循環型システムにおける水と緑)
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 原稿作成は 90% 程度、脱稿して最終調整をしている。 2. 分担執筆者の 1 名が、非常に繁忙で原稿が未定稿の状況である。 3. 2006.3 末までに脱稿し、出版社と調整に入る予定である。
委員会活動の問題点・課題	1. 分担執筆者の原稿完成が遅れており関係者にご迷惑をおかけしている。 2. 刊行小委員会は、2005 年度で終了するが、企画刊行運営委員会で活動する。 3. 企画環境運営委員会：吉野先生の了解済である。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。